

|    |           |    |      |
|----|-----------|----|------|
| 教科 | 総合的な学習の時間 | 学年 | 第3学年 |
|----|-----------|----|------|

| 単元名         | 時数 | 単元の到達目標(小単元のねらい)                                          | 単元のまとまりの評価規準                                                  |                                               |                                                  |
|-------------|----|-----------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|--------------------------------------------------|
|             |    |                                                           | 【知識・技能】                                                       | 【思考・判断・表現】                                    | 【主体的に学習に取り組む態度】                                  |
| 小松菜を育てよう    | 13 | ○地域の小松菜農家で小松菜作りを体験し、江戸川区の小松菜について理解を深め、収穫の喜びを感謝の気持ちで表す。    | ○江戸川区の小松菜について理解することができる。                                      | ○体験や調べ学習を通して、地域の良さやそれを守る人々について考えている。          | ○江戸川区の小松菜について理解を深めようと進んで取り組んでいる。                 |
| 地域安全マップを作ろう | 10 | ○危険な場所に共通する要素を知り、調べ学習を通して地域の安全について考えを深め、地域安全マップを作成する。     | ○危険な場所に共通する要素を知ることができる。<br>○地域を調べ、発見した危険な場所を絵地図や平地図に表すことができる。 | ○調べたことを基に、どのような所に危険が潜んでいるかについて考えている。          | ○地域の安全について考え、進んで地域安全マップの作成に取り組んでいる。              |
| パソコンに親しもう   | 4  | ○2学期で学習したローマ字入力を生かしながら、パソコンを使って調べたり、活用したりすることでパソコン操作に慣れる。 | ○ローマ字入力を行うことができる。                                             | ○パソコンを使って、調べたい情報をインターネットを活用して集め、調べたことを表現している。 | ○学習したローマ字入力を生かしながら、パソコン操作を身に付けようとしている。           |
| やさしさの輪を広げよう | 14 | ○みどり学級(特別支援学級)の児童への理解を深め、かわり方を考える。                        | ○みどり学級の児童の立場や気持ちを理解することができる。                                  | ○みどり学級の児童とのよりよいコミュニケーションや接し方を考えている。           | ○相手の立場や気持ちを知り、よりよいコミュニケーション方法や接し方を考えて生活しようとしている。 |

|    |           |    |      |
|----|-----------|----|------|
| 教科 | 総合的な学習の時間 | 学年 | 第4学年 |
|----|-----------|----|------|

| 単元名                    | 時数 | 単元の到達目標(小単元のねらい)                                                                 | 単元のまとまりの評価規準                         |                                                                                 |                                                  |
|------------------------|----|----------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|
|                        |    |                                                                                  | 【知識・技能】                              | 【思考・判断・表現】                                                                      | 【主体的に学習に取り組む態度】                                  |
| やさしさの輪を広げよう            | 15 | ○きこえとことばの教室(通級指導学級)の児童への理解を深め、かかわり方を考える。                                         | ○きこえとことばの教室の児童の立場や気持ちを理解することができる。    | ○きこえとことばの教室の児童とのよりよいコミュニケーションや接し方を考えている。                                        | ○相手の立場や気持ちを知り、よりよいコミュニケーション方法や接し方を考えて生活しようとしている。 |
| パソコンに親しもう              | 5  | ○3年生で学習したローマ字入力を生かしながら、パソコンを使って調べたり、活用したりプログラミング的な学習をすることでパソコン操作やプログラミング的思考に慣れる。 | ○パソコン操作を理解することができる。                  | ○パソコンを使って、調べたい情報をインターネットを活用して集め、調べたことを表現している。<br>○プログラミンを活用して簡単なプログラムを作ることができる。 | ○3年生で学習したローマ字入力を生かしながら、パソコン操作を身に付けようとしている。       |
| 自然からのおくりもの・水           | 4  | ○社会科で学習した限りない資源である水について、調べたことをもとに、さらに興味のある事柄を調べることを通して、より自然や環境への理解を深める。          | ○調べる活動を通して、自然や環境について理解することができる。      | ○調べたことをもとに、自分はどうのようなことができるか考えている。                                               | ○水について、自分から進んで調べようとしている。                         |
| オリンピック・パラリンピックについて調べよう | 4  | ○オリンピックやパラリンピックの理念や価値を理解し、スポーツへの関心を高め、自己の夢に向かって努力したり困難を克服したりする意欲を高める。            | ○オリンピックやパラリンピックの理念や価値について理解することができる。 | ○学習を通して、自己の夢に向かってどのように努力すれば良いか考えている。                                            | ○東京で開催されるオリンピック・パラリンピックに向けて、自分ができることに取り組もうとしている。 |

|    |           |    |      |
|----|-----------|----|------|
| 教科 | 総合的な学習の時間 | 学年 | 第5学年 |
|----|-----------|----|------|

| 単元名                                         | 時数 | 単元の到達目標(小単元のねらい)                                                                                      | 単元のまとまりの評価規準                                  |                                        |                                            |
|---------------------------------------------|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|----------------------------------------|--------------------------------------------|
|                                             |    |                                                                                                       | 【知識・技能】                                       | 【思考・判断・表現】                             | 【主体的に学習に取り組む態度】                            |
| SDGsについて調べよう<br>私たちのくらしとSDGs<br>雪国のくらしとSDGs | 31 | ○SDGsについて探求的に学習することを通して、関心を高めたり、地域の様々な取り組みを調べたりすることができるようにする。<br>○主体的に問題を解決し、学習したことを今後の生き方に活かすことができる。 | ○SDGsについて理解し、様々な取り組みが行われていることを知ったり、まとめたりしている。 | ○自ら設定した課題に対し、よりよい解決方法を工夫したり、表現したりしている。 | ○自ら課題を設定し、解決のために資料を収集したり、聞き取りをしたりしようとしている。 |
| プログラミングにちょうせん                               | 4  | ○プログラミング教材を活用し、基本操作に慣れることを通して、プログラミング的思考に慣れる。                                                         | ○パソコン操作を理解することができる。                           | ○プログラミンを活用して簡単なプログラムを作ることができる。         | ○プログラミング教材に関心を持ち、パソコン操作を身に付けようとしている。       |

|    |           |    |      |
|----|-----------|----|------|
| 教科 | 総合的な学習の時間 | 学年 | 第6学年 |
|----|-----------|----|------|

| 単元名                      | 時数 | 単元の到達目標(小単元のねらい)                                                                                                                                             | 単元のまとまりの評価規準                                                                |                                        |                                            |
|--------------------------|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|--------------------------------------------|
|                          |    |                                                                                                                                                              | 【知識・技能】                                                                     | 【思考・判断・表現】                             | 【主体的に学習に取り組む態度】                            |
| 未来を描こう                   | 28 | ○自分を振り返ることを通して、自分の特徴を知り、将来に生かそうとする態度を養う。<br>○様々な職業を調べることを通して、将来の夢やなりたいものの理解を深める。<br>○職場体験を通して、働くことの意義ややりがいに気付くようにする。<br>○主体的に問題を解決し、学習したことを今後の生き方に活かすことができる。 | ○職業や仕事に対して、多様な視点で理解している。<br>○自ら設定した課題を様々な形でまとめることができる。                      | ○自ら設定した課題に対し、よりよい解決方法を工夫したり、表現したりしている。 | ○自ら課題を設定し、解決のために資料を収集したり、聞き取りをしたりしようとしている。 |
| プログラミングにちょうせん            | 4  | ○プログラミング教材を活用し、基本操作に慣れることを通して、プログラミング的思考に慣れる。                                                                                                                | ○パソコン操作を理解することができる。                                                         | ○プログラミンを活用して簡単なプログラムを作ることができる。         | ○プログラミング教材に関心を持ち、パソコン操作を身に付けようとしている。       |
| オリンピック・パラリンピックを支える仕事を知ろう | 3  | ○オリンピック・パラリンピックに関わる仕事に関心を持ち、様々な業種が関わり合って、大会を運営したり、選手に関わっていることに気付くようにする。                                                                                      | ○オリンピックやパラリンピックを支える様々な職業や仕事に対して、多様な視点で理解している。<br>○自ら設定した課題を様々な形でまとめることができる。 | ○自ら設定した課題に対し、よりよい解決方法を工夫したり、表現したりしている。 | ○自ら課題を設定し、解決のために資料を収集したり、聞き取りをしたりしようとしている。 |